

### 位置図



### 事業概要

開始年度	平成20年度
事業延長	L=600m
事業内容	河道改修 L=600m
	遊歩道整備 L=450m
	植生整備 L=130m

### 地域の声

- ・高麗川沿いを散策できるようになった。
- ・台風時護岸を心配することがなくなった。
- ・ボランティア活動がしやすくなった。

### 事業経緯

H4.2 高麗川河川環境整備工事基本計画書作成

H8.2 高麗川多自然型護岸詳細設計作成

H20.4 「ふるさとふれあい河川整備事業」から「水辺再生100プラン」に移行

H20年度 設計・測量

H20・21年度 工事

#### 地域活動

- ・川の国応援団美化活動団体(四日市場護岸花壇愛好会)が整備後の植生の維持管理及び河川清掃活動を実施

### 整備の状況



護岸前面の水際部侵食(H20.4撮影)



根固ブロックを整備し水際を保全(H22.5撮影)

# 事業概要

## 整備テーマ ポイント

高麗の文化を感じさせ、豊かな緑の中で人々が水と親しみ、水辺空間を積極的に活用し、次の世代のふるさとの川となることを目指す

ポイント①: 水辺環境を保全するとともに高麗川の治水安全度を向上させる

ポイント②: 人々が水辺に近づき水と親しみやすい導線をつくる

ポイント③: 坂戸市が検討している「農をいかした環境・健康・観光の拠点整備」との連携

★: ビューポイント

## 平面図



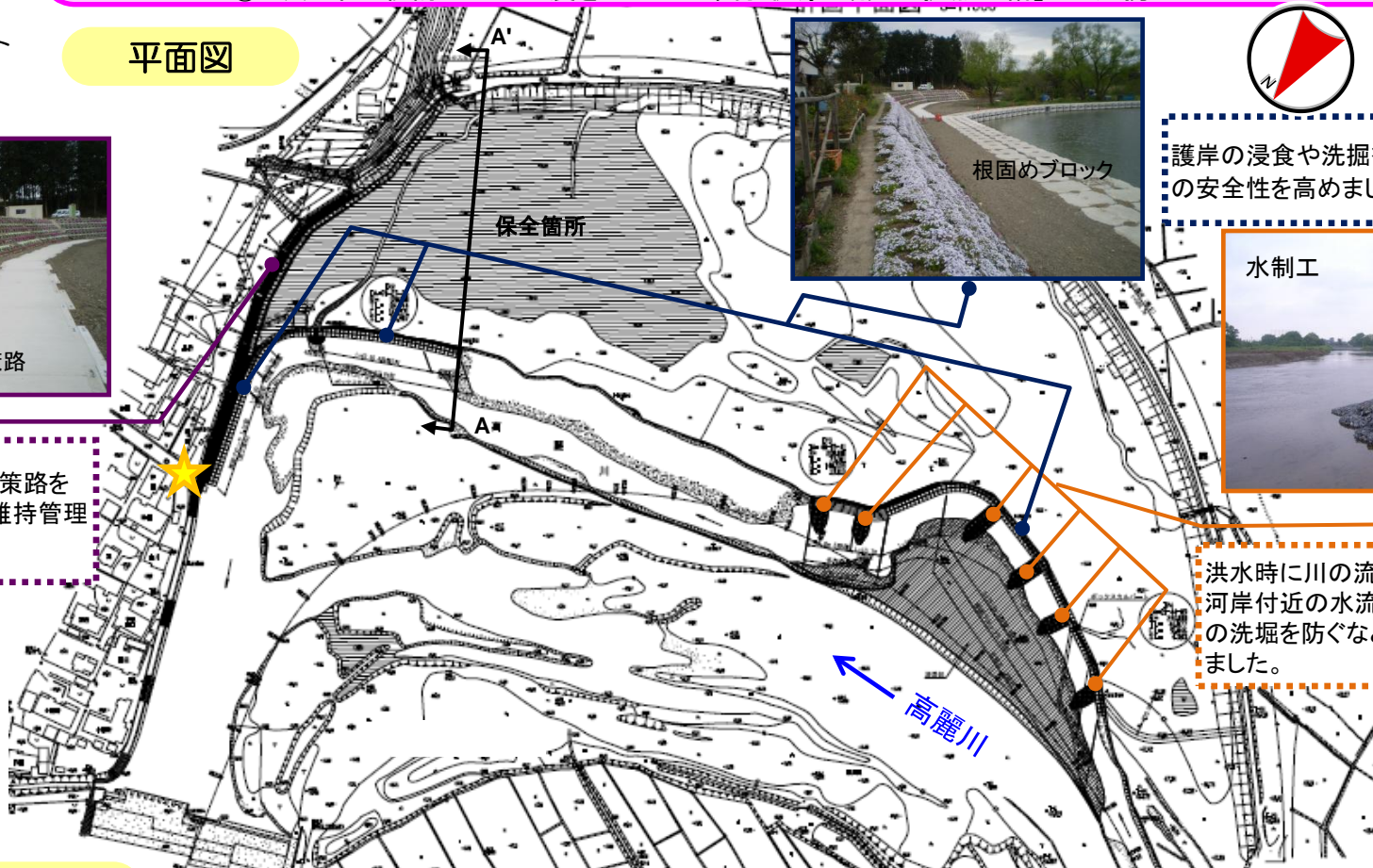
コンクリート沈床により散策路を整備することで、植生の維持管理をしやすくしました。



護岸の浸食や洗掘を防ぐなど護岸の安全性を高めました。



洪水時に川の流れを川の内側に向け、河岸付近の水流の勢いを弱め、湾曲部の洗掘を防ぐなど護岸の安全性を高めました。



## 横断図

